

会 議 録

会 議 名	平成 30 年度第 1 回八王子市社会福祉審議会 児童福祉専門分科会 計画策定部会	
日 時	平成 30 年 5 月 28 日 (月) 午後 1 時 35 分～2 時 10 分	
場 所	八王子市役所 本庁舎 804 会議室	
出席者氏名	委 員	井上仁部会長、岡崎理香委員、三浦佐知子委員、山本由佳理委員（部会長、副部会長、以下五十音順）
	関連所管	中野目南大沢保健福祉センター館長
	事務局	澤田子どものしあわせ課長、小俣保育幼稚園課長、福田子育て支援課長、小池児童青少年課長、後藤主査
欠 席 委 員	大宝院清孝副部会長、荒井容子委員、野中真理子委員	
議 題	議題 (1) 第 4 次子ども育成計画の策定スケジュールについて (2) アンケートの質問に関し配慮すべき事項について報告	
公開・非公開の別	公開	
非 公 開 理 由		
傍 聴 人 の 数	0 名	
配 付 資 料 名	別紙のとおり	
会 議 の 内 容	別紙のとおり	
会 議 録 署 名 人	平成 30 年 6 月 25 日 岡 崎 理 香	

配付資料

- 第 4 次子ども育成計画の策定スケジュール（予定）
- 平成 25 年度実施のアンケートの概要
- 調査表（就学前児童の保護者用）
- 調査表（小学生・中学生用）

【澤田子どものしあわせ課長】

これより平成 30 年度第 1 回社会福祉審議会児童福祉専門分科会計画策定部会を開催します。最初に部会長、副部会長を決めたいと思います。どなたか立候補あるいは推薦などありますか。

【岡崎委員】

児童福祉分野に造けいが深く、また、前回の計画策定時も部会長を務めていた実績から井上委員を推薦します。

【澤田子どものしあわせ課長】

ただ今、井上委員を推薦していただきました。ほかになければ、井上委員が部会長ということでよろしいでしょうか。井上委員もよろしいでしょうか。では、部会長は井上委員に決定します。

次に、副部会長の選出ですが、副部会長は、部会長が指名することとなっておりますので、井上部会長から指名をお願いします。

【井上部会長】

では、分科会と同じく教育との連携が必要となりますので、小学校長会からお越しいただいている大宝院委員をお願いします。

【澤田子どものしあわせ課長】

これ以降の会議の進行は井上部会長をお願いします。

【井上部会長】

それでは、議題（1）第 4 次子ども育成計画の策定スケジュールについて、事務局から説明をお願いします。

【澤田子どものしあわせ課長】（資料 1 第 4 次子ども育成計画の策定スケジュールを説明）

【井上部会長】

前回と比べると厳しい策定スケジュールになっています。前はプロジェクトチームを作って作業にあたりましたが、今回も必要でしょう。秋からが本番になりますが、大まかには説明のあったスケジュールで進めると考えていてください。

夜間に無料で使える会議室はあるのでしょうか。

【事務局】

本庁舎の会議室と職員会館は使用可能です。

【岡崎委員】

市民活動支援センターも午後9時まで使用できます。あらかじめ予約が必要ですが、無料です。

【井上部会長】

基本方針を12月までにまとめるとなると、9月から具体的な内容を議論していくことになります。平成29年度に地域福祉計画が策定されましたので、その内容を反映する作業も出てきますのでよろしくお願いします。

続いて議題(2)アンケートの質問に関し配慮すべき事項について、事務局から説明をお願いします。

【澤田子どものしあわせ課長】

計画の策定にあたっては、国の指針に基づきアンケートを実施することが求められています。先ほど説明したスケジュールにもあったとおり、夏までにアンケートの詳細を固め、秋に実施する予定です。実施については、内容を十分精査する必要があると考えており、部会からの意見を参考にしたいと考えています。

(資料2平成25年度実施のアンケートの概要を説明)

市としては、国が必須としている項目と前回活用している項目を今回の設問としたいと考えています。さらに、保護者向けアンケートについては前回設問数が多かったことから、回答者の負担を減らすため、設問数を減らすことを検討しています。一方で新たな課題に対して、新しい設問を追加する必要もあります。言葉の使い方や選択肢の提示についても、配慮すべき点があると考えています。以上が、市の考えです。委員の専門的な見地から、意見ををお願いします。

【井上部会長】

意見は次回出すのでしょうか。

【澤田子どものしあわせ課長】

次回、具体的な意見をいただきたい。

【井上部会長】

単純に前回と同じというわけにはいきません。今後5年間に活かせる設問を考えると難しい。意見を出すにあたっては、今後5年間に市が「何に取り組みたいのか」を示していただく必要がありますね。事務局は次回までに用意してください。地域福祉計画で示された中学校区単位での取り組みということを念頭においた設問設定や分析も必要になります。中学校区で分析を行うわけですから、アンケートの対象者に偏りが出ない

ようにしないといけない。難しいことですので、工夫が必要です。アンケートの配布先やサンプル数も議論が必要ですので、事務局は次回、案を提示してください。

【岡崎委員】

子どもを対象としたアンケートは小学5年生と中学生2年生で決定でしょうか。

【事務局】

国が提示している対象者は未就学児の保護者のみですが、加えて小学生、中学生の意見を取り入れたいとの考えから対象者に加えています。

【岡崎委員】

地域福祉計画では地域力や市民力を活用するというように理解していますが、地域の方を対象としたアンケートは実施しないのでしょうか。

【事務局】

現時点では考えていません。

【井上部会長】

全員が八王子市民ではないので難しいが、高校生の意見も聞けませんね。対象者についても次回までに市の考えを提示してください。次回計画では、若者支援も重要になってくると思います。委員の皆さんも、次回までに必要だと思う設問の内容を考えておいてください。設問を精査するという意味では、子どもミライフオーラムで児童館の児童約4,000人のアンケートを集めましたので、そこで聞いた項目については今回のアンケートから外すということも案のひとつだと思います。

また、前回は子どもの意見を取り入れるため、子ども委員会を開催しました。子どもの意見発表会は例年どおり実施すると思いますが、今回も子どもたちの意見を聞く仕組みを取り入れていきたいですね。

他に意見がなければ、事務局から次回の予定についてお願いします。

【事務局】

次回は7月23日（月）午前9時から予定しております。よろしく申し上げます。

【井上部会長】

以上で本日の部会を終了します。お疲れさまでした。